

# 入院説明書

病名 斜視・内反症・眼瞼下垂・霰粒腫・涙小管閉塞・眼腫瘍・その他( ) 術式

患者ID 患者氏名

	手術前日 /	手術当日 /	退院日 /	
達成目標	手術麻酔について理解できる 心身共に手術を受ける準備ができる	術前準備が順調に進み、手術に臨むことができる 手術後の合併症が起らず、痛みのコントロールができる 点滴と抗生剤の治療を確実に受けることができる	退院後に点眼・内服ができる 食事摂取ができる	
治療処置	ネームバンドを装着します 全身状態を観察します (検温・血圧測定・皮膚の状態) シャワー浴または清拭後、 手または足に名前を書きます 	(手術前) 朝と手術に行く前、体温と血圧を測ります お薬使用前に 排尿し、手術衣に着替えます ( )薬を飲みます ( )おしりから薬を入れます ( )手術室へ行きます * 指示がある場合は時間毎に点眼します 点眼薬名: 点眼時間:	(手術後) 手術室で点滴と抗生剤を入れます 手術室で両手に抑制帯を装着します 痛みが強い時は痛み止めを使用します 点滴は食事ができ、おしっこが出れば中止します * 吐いたり、熱があれば続けます 夕食後から抗生剤の内服薬が開始になります 食事ができない場合は点滴の抗生剤を使います 	朝8:30に1階の眼科外来で診察があります 診察の時に担当医の指示で退院が決まります 点眼方法を説明します 退院の時間は午前中になります 退院処方があります * 退院の日程は病状により変更になることがあります 
食事	ふつう食です * お子様の年齢に合ったお食事を お出します アレルギー等あれば、お知らせ下さい 特別な栄養管理の必要性 有・無	(手術前) 食事・おやつ・牛乳は ____:____まで ミルクは ____:____まで 母乳は ____:____まで 水分は ____:____まで(お茶・お水・ポカリ) * 以後、食べたり飲んだり出来ません	(手術後) * 麻酔科医・看護師の指示があるまで飲んだり 食べたりできません 水分の開始時間: 食事の開始時間: * 最初の食事から普通食が出ます * 吐き気があったり、吐いた場合には時間が変更になることがあります	ふつう食です 
安静度	病棟内自由です	(手術前) 眠るお薬を使ったらベッド上で安静にします 横になる場合は枕をはずしてください	(手術後) ベッド上安静となりますが点滴が抜けたら 歩けます ふらつくことがあるのでご注意ください	病棟内自由です
清潔	シャワー・蒸しタオルで拭きます			
説明	ネームバンドを装着します 病棟オリエンテーションを行います 麻酔科医、手術室看護師が説明に来ます 入院診療計画書の説明を行います 抑制帯・眼ガーゼの説明を行います 術前説明を行います * オムツ使用の方は手術室に持参します ので1枚お預かりいたします	手術中は3階待合室、または病室でお待ち下さい(病院外には出ない様をお願いします) 手術終了後、担当医より手術についての説明があります 手術後の流れについて看護師より説明があります 	(手術後) 	<b>担当医・看護師からの退院の説明</b> ・再来日は診察時に主治医にご確認下さい 点眼は必ず続けてください ・外出の制限は特にありません 運動、登校、通園については 担当医へご確認ください ・目の清潔に心掛けてください 目に物が当たったり、目を触つ たりしないように注意して下さい 洗顔はできないので拭いて下さい首からは入浴できます 顔を濡らさないように洗髪しましょう ・手の抑制はいりません。 * 内服薬・診察券は、看護師が説明後お渡します * ご心配なことなどございましたら、ご連絡下さい TEL092-682-7000(代表)092-692-3332(眼科外来)

\*この表は、病状により変更することがあります。ご不明な点がございましたら担当医師、看護師にお 地方独立行政法人 福岡市立病院機構 福岡市立こども病院 眼科 2014.06.04. 改訂